

第2期

清和の暮らしとシゴトづくり実践事業 実感の循環学校

むら暮らしに関わり合いながら、
一緒に地域活動や仕事を創っていきませんか？

「実感の循環学校」とは

清和にある使われていない資源や、地域の人、訪れる人。
それらに触れながら、地域資源の現状、活かし方、
事業の始め方を学び、実践していくプログラムです。

千葉県君津市
清和地区って？

都心から約1時間

“なつかしい”むら

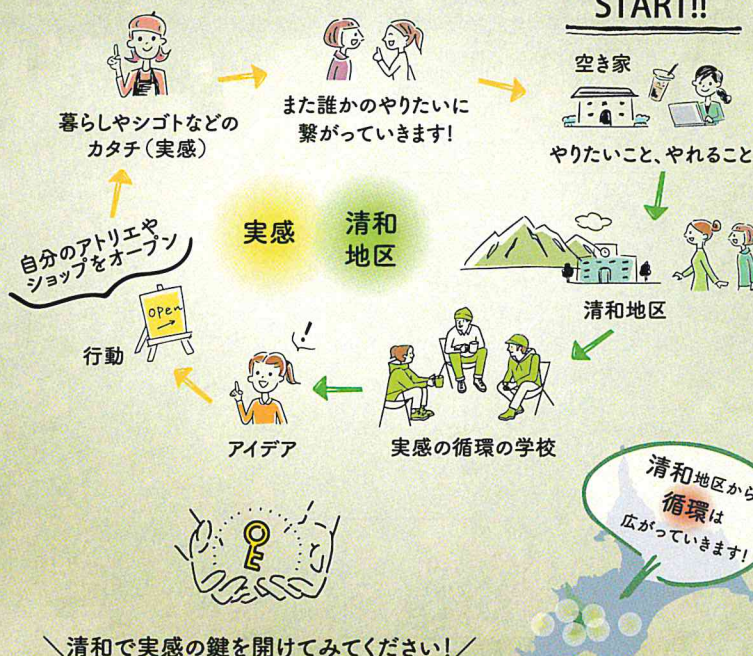
房総半島の中央部。豊かな自然、ひと、
文化。「いなか」「ふるさと」というフ
レーズがずっと馴染むエリア



例えばこんな
姿があります！

実感の循環学校で目指す姿

START!!



参加費 無料

交流会・交通費・宿泊費等は
参加者負担

定員 10名

参加にあたり事前に個別説明
(ヒアリング)をさせていただきます。

プログラムの特徴

- 1 清和に暮らしている人たちと繋がりながら、
地域コーディネーター、新規事業開発コン
サルタントからローカルビジネスが学べる
- 2 清和にオープンした複合施設「おらがわ」
(コワーキングスペースなど)を活用できる
- 3 同じ志を持った仲間ができる

こんな方におすすめ

- 地方創生に興味関心がある方
- 地元の活性化に貢献したい方
- 普段都内にいるが、地方で新たな活動してみたい方
- 地方への移住を検討している方
- 副業、転職、ワーケーションなどを検討中の方

お問い合わせはこちらから



[https://seiwa-town.com/
kurashitoshigoto/](https://seiwa-town.com/kurashitoshigoto/)

EVENT **5/18 (土)**

循環学校第1期メンバーとのイベント開催

※『コミュニティ清和まつり』の中での催しとして実施します

会場 君津市西栗倉 36 番地
清和地域拠点複合施設
(愛称: おらがわ)

▼ポスターセッション

・第1期メンバーの活動
まとめ

▼第1期メンバーのクロストーク

・参加してよかったことや、清和
地区に関して、第1期メンバー
を招いてトークイベントを実施

▼地域の起業相談会

・地域における起業や循環学校などに
関して、第1期メンバーやスタッフ
がなんでもお答えします!

Session 01 **7/28 (日)** 第1回循環学校

▼インプットセッション

・プログラムの説明、清和の紹介など

▼青木純氏と君津市長石井宏子氏との クロストーク

Session 02 **8/4 (日)** 第2回循環学校

▼インプットセッション

・第2期循環学校メンバーの自己紹介
・事業づくりのワークショップ

Session 03 **9/1 (日)** 第3回循環学校

▼インプットセッション

・地域の生活支援(※)を学ぶ
※移動難民、地域のお困りごと(買い物代行、家の草刈り)
などの解決

▼アウトプットセッション

・やりたい事業の具体化

Session 04 **10/6 (日)** 第4回循環学校

▼インプットセッション

・空き家事業を学ぶ

▼アウトプットセッション

・やりたい事業の具体化

Session 05 **11/17 (日)** 第5回循環学校

▼インプットセッション

・獣害事業を学ぶ

▼アウトプットセッション

・やりたい事業の具体化

Session 06 **12/1 (日)** 第6回循環学校

ー第2期メンバーの事業プレゼンー

※日程は変更になる場合があります。※場所は君津市清和地区の公共施設や先輩起業家オフィス等で行います(後日発表)。



おきな まさひと

まちびと会社 visionAreal 共同代表



吉川 隼大

新規事業開発コンサルタント



加藤 大輝

実感の循環学校第1期生

ゲスト

Session01



青木 純氏

株式会社まめくらし代表取締役
株式会社 nest 共同代表
株式会社都電家守舎共同代表

1975 年東京都生まれ。コミュニティが価値を生む
賃貸文化のパイオニア。「青豆ハウス」(2014 年)
や「高円寺アパートメント」(2017 年)では住人と
共に共同住宅を運営、主宰する「大家の学校」
(2016 年)で愛ある大家を育成する。生まれ育った
豊島区を起点に都電荒川線沿線に飲食店「都電テ
ブル」(2015 年)を展開、「南池袋公園」(2016 年)
や池袋東口グリーン大通りを舞台にした
「IKEBUKURO LIVING LOOP」(2017 年)では地元
企業と共創して官民連携事業に取り組んでいる。著
書に『パブリックライフー人とまちが育つ共同住宅・
飲食店・公園・ストリート』(共著)。日本全国で地
域の関係づくりに取り組む。

Session03



鈴木 孝英氏

MIKAWAYA21 取締役

1980 年生まれ秋田県羽後町出身。朝日新聞社での「書
く」と「売る」を経て、超高齢社会の課題解決を目
指し MIKAWAYA21 に参画。「まごころサポート」と
いうサービスを通じ、シニアにとって気軽に相談でき
る「良き隣人」が当たり前になる仕組みづくりをして
います。同時に、歳を重ねることが不安ではなく楽し
みになる「幸せなまちづくり」にもチャレンジ。子育て
世代とシニア世代をごちゃ混ぜにしたシェアコミュ
ニティを、今夏から始めます!

Session04



高橋 洋介氏

開宅舎 代表

千葉県市原市出身。2013 年、武蔵野美術大学造形
学部基礎デザイン学科卒業しフリーランスデザイ
ナーに。2017 年市原市養老溪谷へ U ターン。耕す
デザイナーとして市原市内のデザインプロジェクトに
関わる。市原市地域おこし協力隊。石神菜の花畑
ハルイチバンプロジェクト。2019 年に小湊鉄道上
総牛久駅にコーヒースタンド「牛久にカフェを作り
たいんだ」をオープン。2021 年合同会社開宅舎を
設立。南市原への移住促進、空き家の活用。
2023 年、空き家のあけ方いかし方を学ぶことがで
きる「ノックの学校」開校。

Session05



原田 祐介氏

猟師工房 代表

1972 年埼玉県生まれ。外資系アパレルメーカーに就
職。2005 年に狩猟免許と猟銃空気銃所持許可を取
得し、猟師の世界にどっぷりと漬かり、2013 年に残
りの人生を職業猟師として生きる決意を固める。山を
知るために秩父にある林業会社で働き、同時に埼玉
県飯能市に工房を開設。2015 年、工房を『猟師工房』
とし、狩猟やジビエに関わるさまざまな取り組みに着
手。2019 年には獣害被害が深刻な千葉県君津市の
廃校(旧香木原小学校)を借り受け『猟師工房ランド』
をオープン。その後 2023 年に君津市倉ダム記念館
内に猟師工房ドライブインをオープンさせ現在に至
る。監修書籍に「これからはじめる狩猟入門(ナツ
メ社)」著書に「週末猟師」(徳間書店)がある。